

Kinetix 5700 システム取付けツールキット

Cat.No. 2198-K5700-MOUNTKIT

項目	参照ページ
変更内容	1
システム取付けツールキットについて	2
部品リスト	2
必要な工具とコンポーネント	2
取付けバーの取付けと穴開けガイドの位置決め	2
165mm 幅のモジュールでの穴開けガイドの使用	5
220mm 幅のモジュールでの穴開けガイドの使用	6
275mm 幅のモジュールでの穴開けガイドの使用	7
440mm 幅のモジュールでの穴開けガイドの使用	9
参考資料	11

変更内容

本書には、以下の表に示される新規、または更新された情報が含まれます。

項目	参照ページ
システム取付けツールキットについてを追加	2
部品リストを追加	2
必要な工具とコンポーネントを追加	2
本書におけるメートル法測定の使用に関する重要な注意事項重要重要を追加	2
165mm 幅のモジュールでの穴開けガイドの使用を追加	5
220mm 幅のモジュールでの穴開けガイドの使用を追加	6
275mm 幅のモジュールでの穴開けガイドの使用を追加	7
440mm 幅のモジュールでの穴開けガイドの使用を追加	9
参考資料の表の Pub.No. を更新	11

システム取付けツールキットについて

Kinetix[®] 5700 システム取付けツールキットを使用して、Kinetix 5700 ドライブシステムの穴開け位置を決めます。DC バスコネクタが適切な間隔で配置され、DC バスのリンクを受け入れるように、ゼロスタックタブとモジュール間のカットアウトを合わせるには、適切な間隔で穴を開けることが不可欠です。Kinetix 5700 システム取付けツールキットは、幅が異なるモジュールで使用でき、そのための作業手順が本書に含まれています。Kinetix 5700 システム取付けツールキットには、穴開けガイドと取付けバーが含まれています。また、M4 スレッドフォーミングねじが2つ含まれています。

本書では、取付けバーの取付け方法とサイズの異なるモジュールでの Kinetix 5700 ドリル穴ガイドの使用方法について説明しています。

配線、電源の投入、トラブルシューティング、および Logix5000™ コントローラとの統合については、Kinetix 5700 『Kinetix 5700 サーボドライブ ユーザーズマニュアル』(Pub. No. [2198-UM002](#)) を参照してください。

部品リスト

Kinetix 5700 取付けツールキットには、以下が含まれます。

- 取付けバー
- 穴開けガイド
- 2個の M4 スレッドフォーミングねじ (取付けバー取付け用)

必要な工具とコンポーネント

以下の工具が必要です。

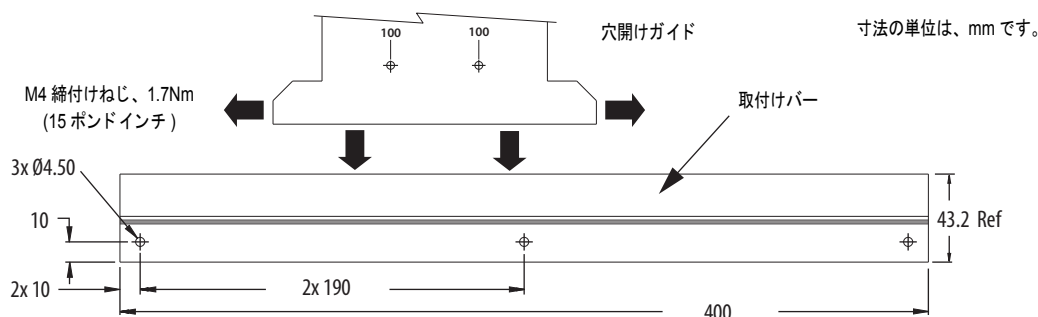
- 線を引きドリル穴の位置にマークを付けるための鉛筆またはその他のデバイス
- プラスドライバー

取付けバーの取付けと穴開けガイドの位置決め

取付けバーは、システムパネルに水平に取付ける必要があります。穴開けガイドは、取付けバーの後ろ側に差し込み、左右にスライドさせます。ドリル穴ガイドの穴とスロットにより、各 Kinetix 5700 ドライブモジュールの位置を決定することができます。以下の作業手順は、55mm、85mm、および 100mm 幅のモジュールに関するものです。165mm、220mm、275mm、および 440mm 幅のモジュールでのドリル穴の位置決めのための穴開けガイドの使用方法については、本書の該当セクションを参照してください。

重要 本書では、穴の間隔はミリメートル単位で測定します。四捨五入による誤差を避けるためにインチに換算しないでください。

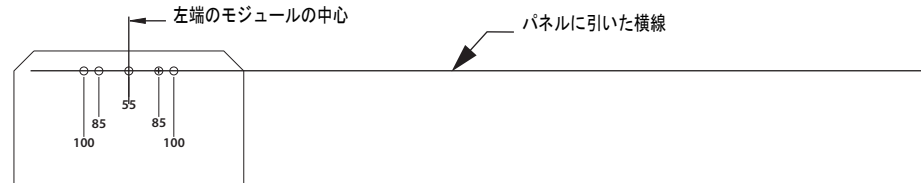
図 1 – 取付けバー



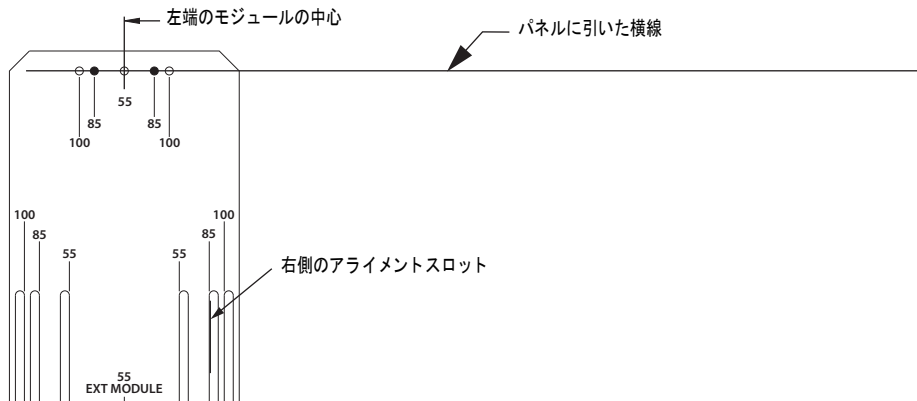
以下の手順に従って、Kinetix 5700 ドライブシステムの穴開け位置を決めてください。

1. パネルに水平に線を引き、上側のモジュール幅の穴の位置を決めます (図 2 を参照)。
2. 取付けバーをパネルに取付けるために、手順 1 で引いた線の下 506mm に 3.6mm の穴を 3 つ開けます。
3. 2つの M4 ねじを使用して、取付けバーをパネルに取付けます。

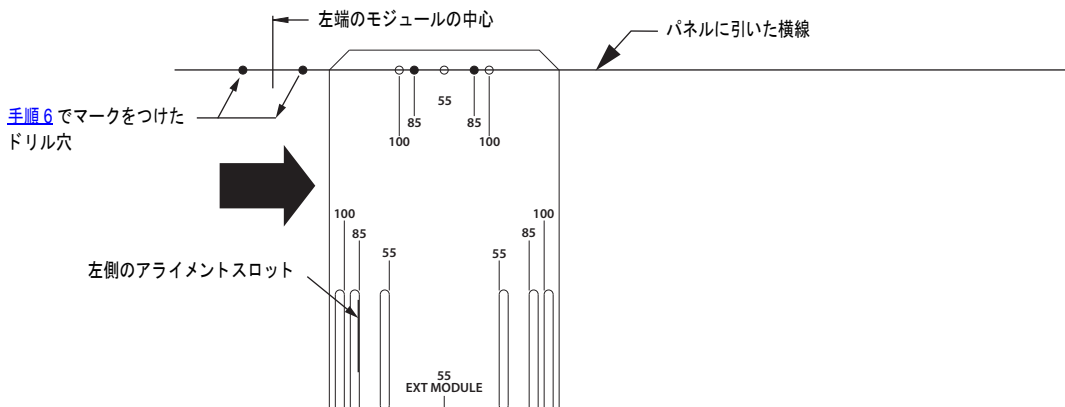
4. 一番左のモジュールの位置を決定し (左から右へ)、一番左のモジュールの中央にあたる位置に垂直の線を引きます。



5. ドリル穴ガイドを取付けバーに滑り込ませ、上側のモジュール幅穴 (55mm) を手順 4 で引いた垂直の線に合わせてマークします。
6. 取付けるモジュールのドライブ幅に合った上側および下側のモジュール幅の穴に印を付けます。以下の例では、左端のモジュールの幅は 85mm です。



7. 取付けるモジュールのドライブ幅に合った適切な右側揃えスロットの左端に沿って線を引きます。
8. 手順 7 で引いた線が取付ける次のモジュールのドライブ幅に合った左側揃えスロットから見える位置までドリル穴ガイドを右へスライドします。



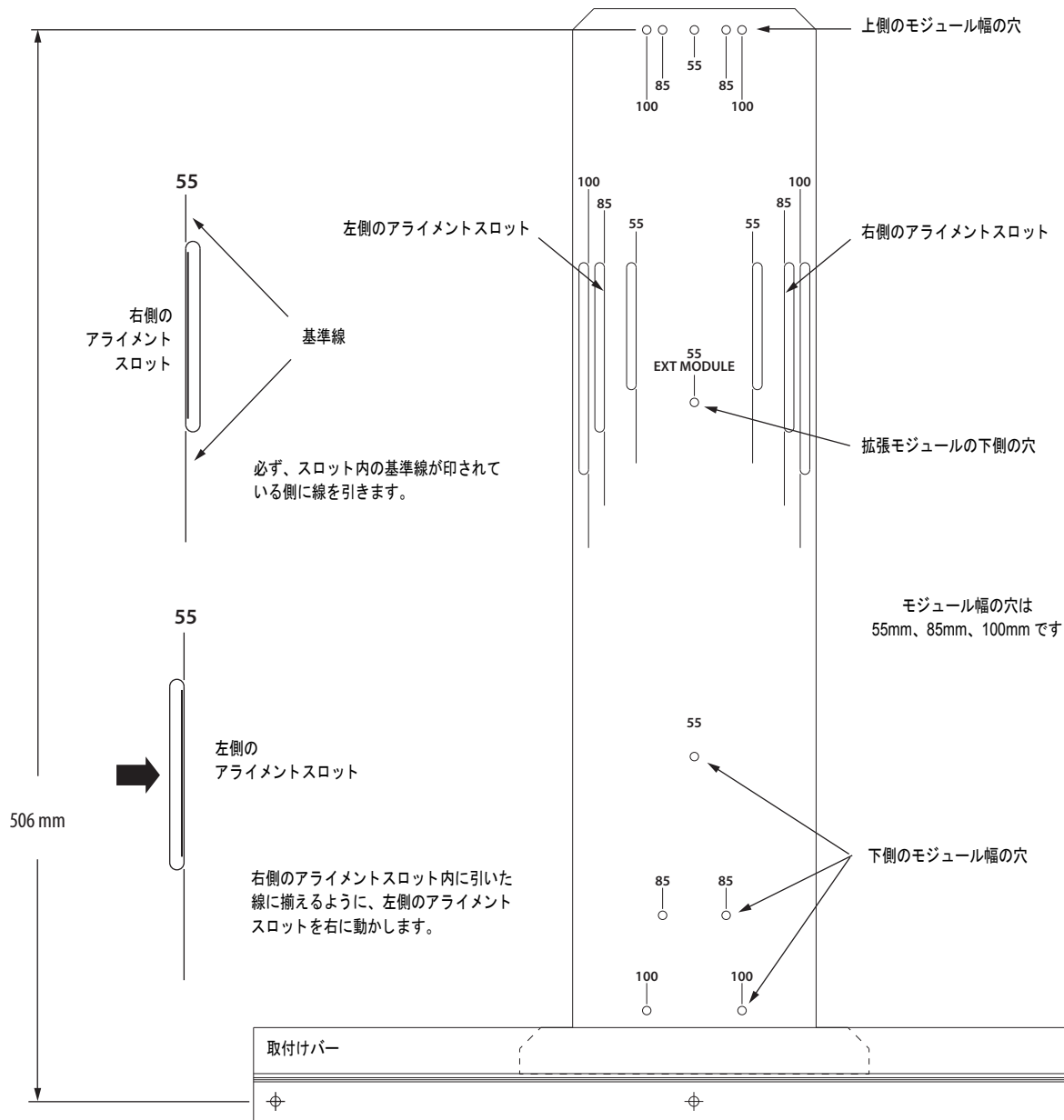
この例では、次のモジュールの幅も 85mm です。

9. ドライブシステムのその他の 85mm 幅の各モジュールについても手順 6 から手順 8 を繰り返します。または、次に取付けるモジュールの幅に合った作業手順を本書で参照します。

ヒント ドライブシステムの幅が取付けバーよりも広い場合は、ねじを外して取付けバーを左または右にずらし、元の穴のうち 2 つを使用して、別の穴を開けることができます (必要に応じて繰り返す)。

10. 終了したら、パネルから取付けバーを取り外します。

図 2 – Kinetix 5700 システム取付けツールキット



165mm 幅のモジュールでの穴開けガイドの使用

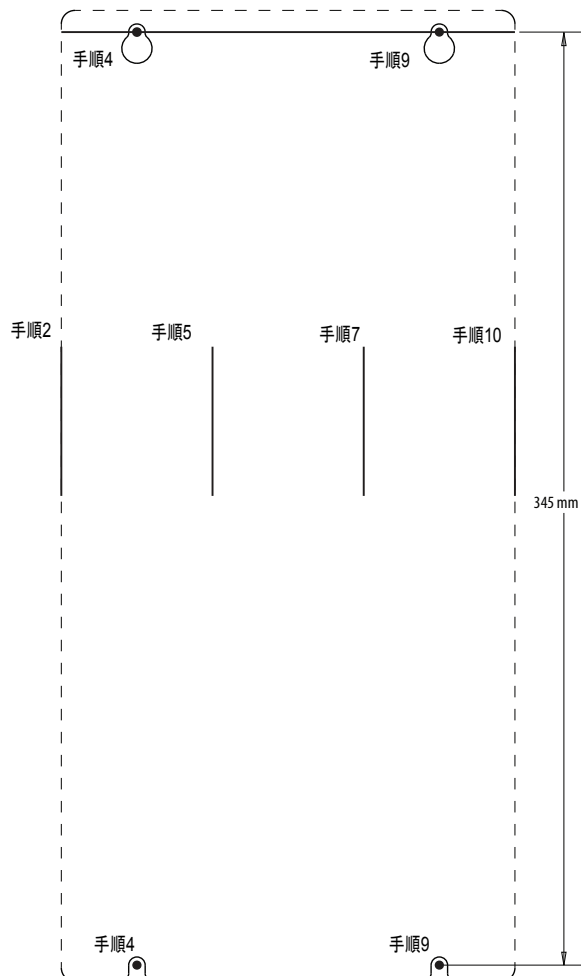
以下の手順に従って、Kinetix 5700 ドライブシステムでの 165mm 幅のモジュール用の穴開け位置を決めてください。

1. 「[取付けバーの取付けと穴開けガイドの位置決め](#)」の手順 1～3 を実行します。穴開けガイドの穴およびスロットを示すラベルの位置については、[図 2](#) を参照してください。[図 3](#) は、165mm 幅モジュール用の完成したドリル穴の位置決めと各マークを付ける手順を示しています。図は正確な縮尺ではありません。
2. モジュールの左側を取付ける位置に垂直の線を引きます。
3. ドリル穴ガイドを取付けバーに滑り込ませ、上側のモジュール幅穴 (55mm) を手順 2 で引いた垂直の線に合わせます。
4. 上側の 55mm 穴と下側の 55mm 穴の位置にマークを付けます。
5. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
6. テンプレートをずらして手順 5 で引いた線を左端の 55mm スロットに合わせます。
7. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
8. テンプレートの左側の 55mm スロットを手順 7 で引いた線に合わせます。
9. 上側と下側の 55mm 穴の位置にマークを付けます。
10. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
11. システムに取付けるそれぞれのサイズのモジュールに応じて、本書の該当する手順に従ってください。

ヒント ドライブシステムの幅が取付けバーよりも広い場合は、ねじを外して取付けバーを左または右にずらし、元の穴のうち 2 つを使用して、別の穴を開けることができます (必要に応じて繰返す)。

12. 終了したら、パネルから取付けバーを取り外します。位置決めが終わったマークは、[図 3](#) のようになります。図は正確な縮尺ではありません。

図 3 – 165mm 幅モジュールの作業手順に従って終了した穴開けガイドの位置決め



220mm 幅のモジュールでの穴開けガイドの使用

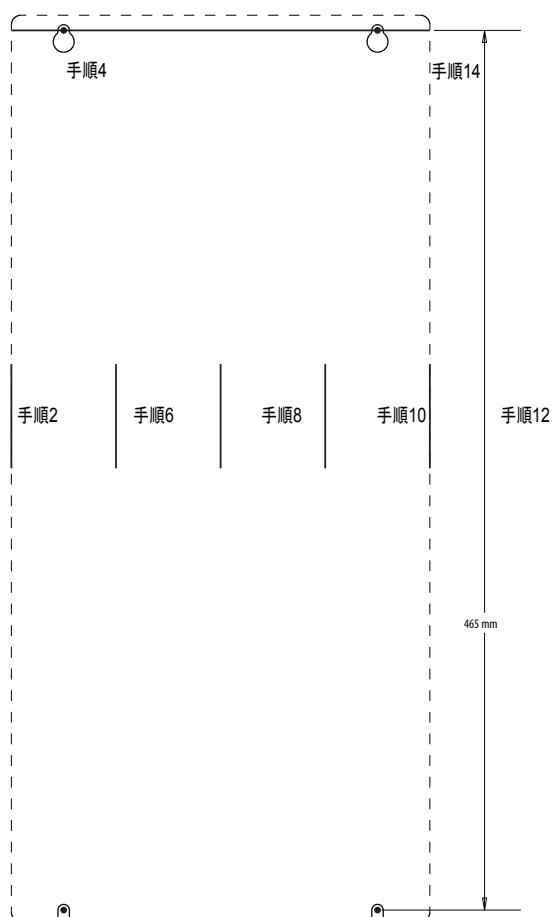
以下の手順に従って、Kinetix 5700 ドライブシステムでの 220mm 幅のモジュール用の穴開け位置を決めてください。

1. 「[取付けバーの取付けと穴開けガイドの位置決め](#)」の手順 1～3 を実行します。穴開けガイドの穴およびスロットを示すラベルの位置については、[図 2](#) を参照してください。[図 4](#) は、完成したドリル穴の位置決めと各マークを付ける手順を示しています。図は正確な縮尺ではありません。
2. モジュールの左側を取付ける位置に垂直の線を引きます。
3. ドリル穴ガイドを取付けバーに滑り込ませ、上側のモジュール幅穴 (100mm) を手順 2 で引いた垂直の線に合わせます。
4. 左上の 100mm 穴と左下の 100mm 穴の位置にマークを付けます。
5. テンプレートを左にずらして手順 2 で引いた垂直の線を左端の 55mm スロットに合わせます。
6. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
7. テンプレートをずらして手順 6 で引いた線を左端の 55mm スロットに合わせます。
8. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
9. テンプレートをずらして手順 8 で引いた線を左端の 55mm スロットに合わせます。
10. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
11. テンプレートをずらして手順 10 で引いた線を左端の 55mm スロットに合わせます。
12. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
13. 右端の 100mm スロットを手順 12 で最後に引いた垂直の線に合わせます。
14. 右上の 100mm 穴と右下の 100mm 穴の位置にマークを付けます。
15. システムに取付けるそれぞれのサイズの追加モジュールに応じて、本書の該当する手順に従ってください。

ヒント ドライブシステムの幅が取付けバーよりも広い場合は、ねじを外して取付けバーを左または右にずらし、元の穴のうち 2 つを使用して、別の穴を開けることができます (必要に応じて繰返す)。

16. 終了したら、パネルから取付けバーを取り外します。位置決めが終わったマークは、[図 4](#) のようになります。図は正確な縮尺ではありません。

図 4 – 220mm 幅モジュールの作業手順に従って終了した穴開けガイドの位置決めマップ



275mm 幅のモジュールでの穴開けガイドの使用

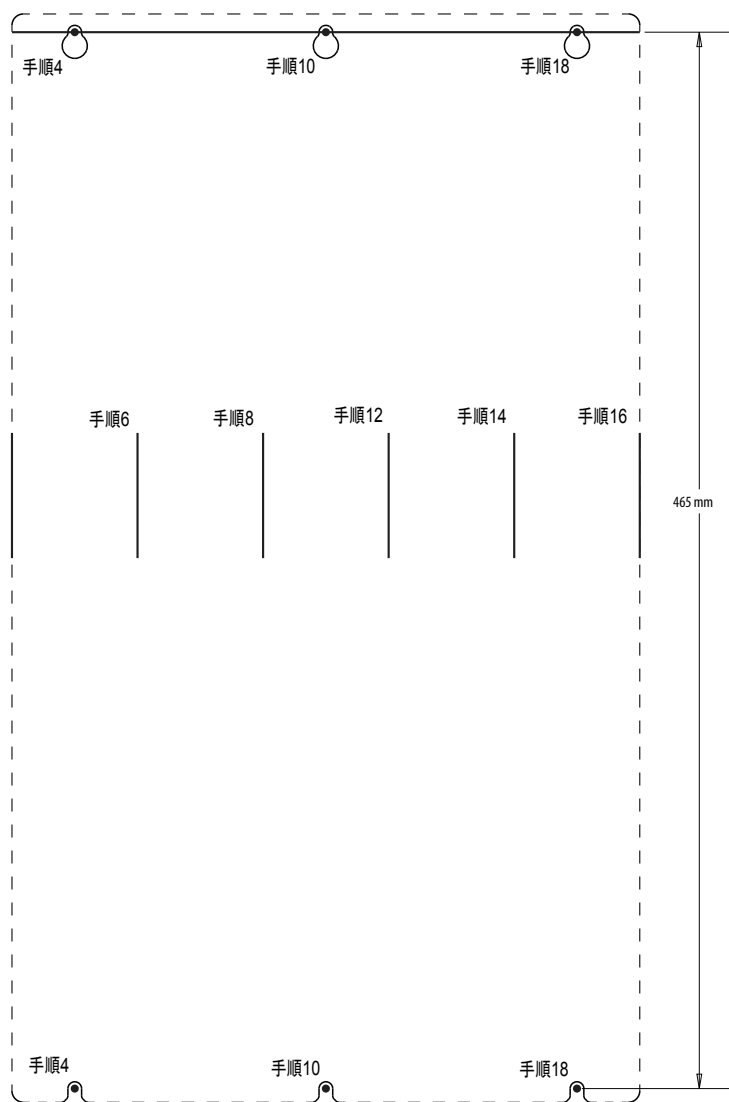
以下の手順に従って、Kinetix 5700 ドライブシステムでの 275mm 幅のモジュール用の穴開け位置を決めてください。

1. 「[取付けバーの取付けと穴開けガイドの位置決め](#)」の手順 1～3 を実行します。穴開けガイドの穴およびスロットを示すラベルの位置については、[図 2](#) を参照してください。[図 5](#) は、完成したドリル穴の位置決めと各マークを付ける手順を示しています。図は正確な縮尺ではありません。
2. モジュールの左側を取付ける位置に垂直の線を引きます。
3. ドリル穴ガイドを取付けバーに滑り込ませ、上側のモジュール幅穴 (100mm) を手順 2 で引いた垂直の線に合わせます。
4. 左上の 100mm 穴と左下の 100mm 穴の位置にマークを付けます。
5. テンプレートを左にずらして手順 2 で引いた垂直の線を左端の 55mm スロットに合わせます。
6. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
7. テンプレートをずらして手順 6 で引いた線を左端の 55mm スロットに合わせます。
8. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
9. テンプレートを右にずらして手順 8 で引いた線を左端の 100mm スロットに合わせます。
10. 左上の 100mm 穴と左下の 100mm 穴の位置にマークを付けます。
11. テンプレートを左にずらして右端の線を左端の 55mm スロットに合わせます。
12. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
13. テンプレートをずらして手順 12 で引いた線を左端の 55mm スロットに合わせます。
14. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
15. テンプレートをずらして手順 14 で引いた線を左端の 55mm スロットに合わせます。
16. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
17. 右端の 100mm スロットを手順 16 で最後に引いた垂直の線に合わせます。
18. 右上の 100mm 穴と右下の 100mm 穴の位置にマークを付けます。
19. システムに取付けるそれぞれのサイズのモジュールに応じて、本書の該当する手順に従ってください。

ヒント ドライブシステムの幅が取付けバーよりも広い場合は、ねじを外して取付けバーを左または右にずらし、元の穴のうち 2 つを使用して、別の穴を開けることができます (必要に応じて繰返す)。

20. 終了したら、パネルから取付けバーを取り外します。位置決めが終わったマークは、[図 5](#) のようになります。図は正確な縮尺ではありません。

図 5 – 275mm 幅モジュールの作業手順に従って終了した穴開けガイドの位置決め



440mm 幅のモジュールでの穴開けガイドの使用

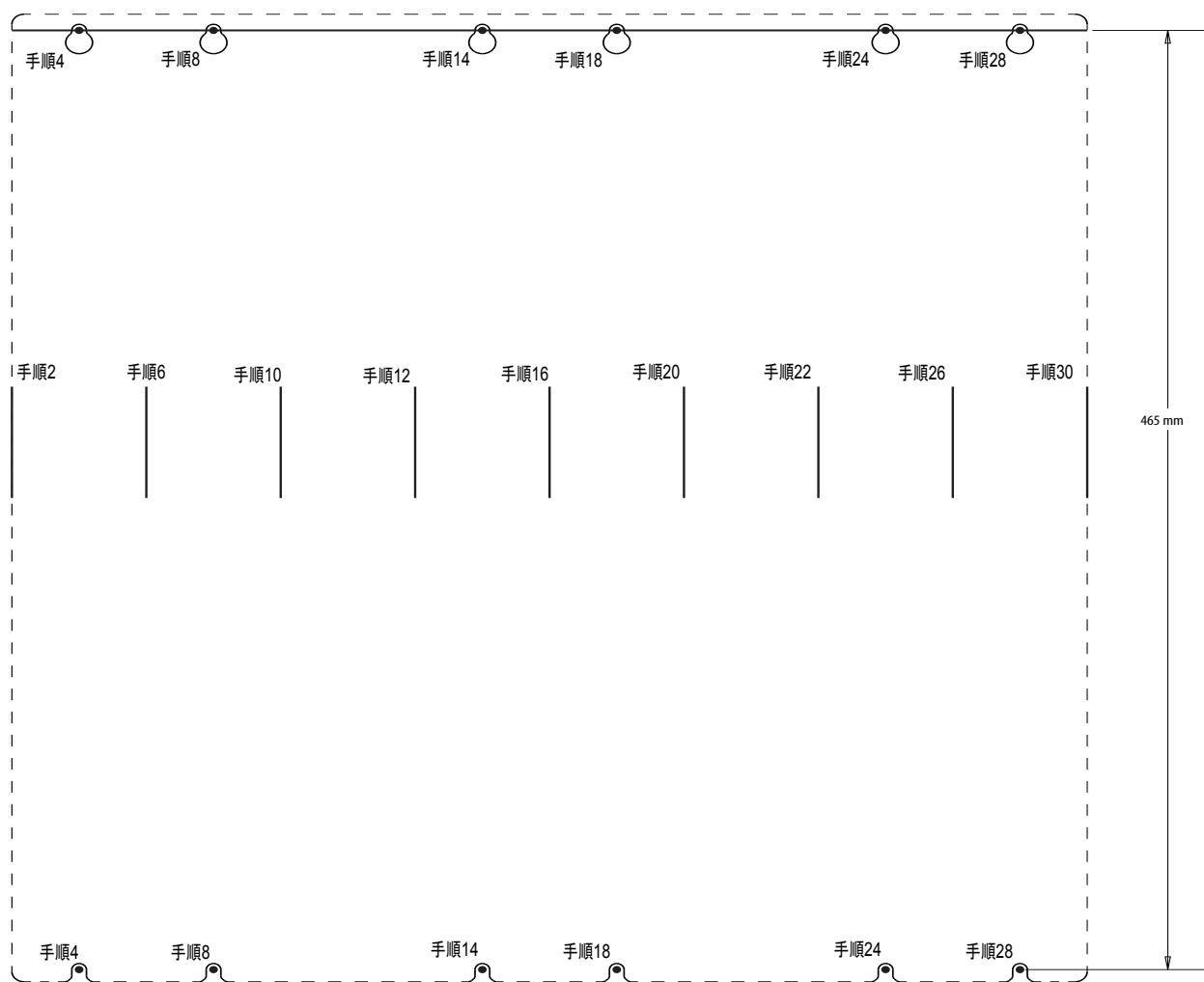
以下の手順に従って、Kinetix 5700 ドライブシステムでの 440mm 幅のモジュール用の穴開け位置を決めてください。

1. 「[取付けバーの取付けと穴開けガイドの位置決め](#)」の手順 1～3 を実行します。穴開けガイドの穴およびスロットを示すラベルの位置については、[図 2](#) を参照してください。[図 6](#) は、完成したドリル穴の位置決めと各マークを付ける手順を示しています。図は正確な縮尺ではありません。
2. モジュールの左側を取付ける位置に垂直の線を引きます。
3. ドリル穴ガイドを取付けバーに滑り込ませ、上側のモジュール幅穴 (100mm) を手順 2 で引いた垂直の線に合わせます。
4. 左上の 100mm 穴と左下の 100mm 穴の位置にマークを付けます。
5. テンプレートを左にずらして手順 2 で作成した垂直の線を左端の 55mm スロットに合わせます。
6. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
7. テンプレートを右にずらしてテンプレートの左側の 100mm スロットを手順 5 で引いた線に合わせます。
8. 左上の 100mm 穴と左下の 100mm 穴の位置にマークを付けます。
9. テンプレートをずらして手順 6 で引いた線を左端の 55mm スロットに合わせます。
10. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
11. テンプレートをずらして手順 8 で引いた線を左端の 55mm スロットに合わせます。
12. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
13. テンプレートの左側の 100mm スロットを手順 9 で引いた線に合わせます。
14. 左上の 100mm 穴と左下の 100mm 穴の位置にマークを付けます。
15. テンプレートを左にずらして手順 10 で作成した垂直の線を左端の 55mm スロットに合わせます。
16. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
17. テンプレートの左側の 100mm スロットを手順 12 で引いた線に合わせます。
18. 左上の 100mm 穴と左下の 100mm 穴の位置にマークを付けます。
19. テンプレートを左にずらして手順 13 で引いた垂直の線を左端の 55mm スロットに合わせます。
20. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
21. テンプレートを左にずらして手順 15 で引いた垂直の線を左端の 55mm スロットに合わせます。
22. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
23. テンプレートの左側の 100mm スロットを手順 16 で引いた線に合わせます。
24. 左上の 100mm 穴と左下の 100mm 穴の位置にマークを付けます。
25. テンプレートを左にずらして手順 16 で引いた垂直の線を左端の 55mm スロットに合わせます。
26. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
27. テンプレートの左側の 100mm スロットを手順 19 で引いた線に合わせます。
28. 左上の 100mm 穴と左下の 100mm 穴の位置にマークを付けます。
29. テンプレートを左にずらして手順 20 で引いた垂直の線を左端の 55mm スロットに合わせます。
30. 右端の 55mm スロットに線を引きます。
31. システムに取付けるそれぞれのサイズのモジュールに応じて、本書の該当する手順に従ってください。

ヒント ドライブシステムの幅が取付けバーよりも広い場合は、ねじを外して取付けバーを左または右にずらし、元の穴のうち 2 つを使用して、別の穴を開けることができます (必要に応じて繰返す)。

32. 終了したら、パネルから取付けバーを取り外します。位置決めが終わったマークは、[図 6](#) のようになります。図は正確な縮尺ではありません。

図 6 – 440mm 幅モジュールの作業手順に従って終了した穴開けガイドの位置決め



参考資料

以下の資料には、当社の製品に関する追加情報が記載されています。

マニュアル名	説明
Kinetix 5700 Servo Drives User Manual (Kinetix 5700 サーボドライブ ユーザーズマニュアル) (Pub.No. 2198-UM002)	Kinetix 5700 サーボ・ドライブ・システムの設置、構成、起動、およびトラブルシューティングの方法について説明しています。
Kinetix Motion Control Selection Guide (Kinetix モーションコントロール 選択ガイド) (Pub.No. KNX-SG001)	最初に、システム要件に最適なモーションコントロール製品を決定するのに役立つ、Kinetix サーボドライブ、モータ、アクチュエータ、およびモーションのアクセサリの概要
Kinetix 5700 Drive Systems Design Guide (Kinetix 5700 ドライブシステム 設計ガイド) (Pub.No. KNX-RM010)	Kinetix 5700 ドライブと Kinetix VP モータ・モーション・コントロール・システムに必要とされる(ドライブ固有の)ドライブモジュール、パワーアクセサリ、フィードバック・コネクタ・キット、およびモータケーブルのカタログ番号を選択するためのシステム設計ガイド
Kinetix Servo Drives Specifications Technical Data (Kinetix サーボドライブの仕様 テクニカルデータ) (Pub.No. KNX-TD003)	EtherNet/IP ネットワーク上の Kinetix 統合モーション、SERCOS Interface 上の統合モーション、EtherNet/IP ネットワーク接続、およびコンポーネント・サーボ・ドライブ・ファミリーの製品仕様
Rockwell Automation Industrial Automation Glossary (ロックウェル・オートメーション 産業用オートメーション用語集) (Pub.No. AG-7.1)	産業用オートメーションの用語と略語集
Industrial Automation Wiring and Grounding Guidelines (配線と接地に関するガイドライン) (Pub.No. 1770-4.1)	ロックウェル・オートメーションの産業用システムの取付けに関する一般的ガイドラインを提供します。
製品認定に関する Web サイト : rok.auto/certifications	適合宣言、認可、およびその他の承認の詳細が記載されています。

これらの資料は、以下の Web サイトで閲覧およびダウンロードできます。

<http://www.rockwellautomation.com/global/literature-library/overview.page>

当社のサポートサービス

以下の方法で、サポート情報を取得できます。

テクニカル・サポート・センター	ナレッジベースの記事、操作方法の動画、FAQ、チャット、ユーザフォーラム、および製品更新通知	https://rockwellautomation.custhelp.com/
地域のテクニカルサポートの電話番号	お住まいの国の電話番号が掲載されています。	http://www.rockwellautomation.com/global/support/get-support-now.page
ダイレクト・ダイアル・コード	製品のダイレクト・ダイアル・コードが掲載されています。このコードを使用すると、テクニカル・サポート・エンジニアに直接、電話がつながります。	http://www.rockwellautomation.com/global/support/direct-dial.page
文書ライブラリ	インストレーションインストラクション、マニュアル、カタログ、およびテクニカルデータ	http://www.rockwellautomation.com/global/literature-library/overview.page
製品互換性およびダウンロードセンター (PCDC)	製品の相互作用に関する情報の取得、特長や機能のチェック、および対応するファームウェアの取得が可能です。	http://www.rockwellautomation.com/global/support/pcdc.page

マニュアルに関するご意見や要望

お客様のコメントは、お客様のニーズに合ったマニュアルを提供するために役立ちます。マニュアルの改善についてご提案があれば、http://literature.rockwellautomation.com/idc/groups/literature/documents/du/ra-du002_-en-e.pdfの「How Are We Doing?」にご記入のうえお送りください。

ロックウェル・オートメーションは、以下の Web サイトで製品の環境に関する最新情報を公開しています。
<http://www.rockwellautomation.com/rockwellautomation/about-us/sustainability-ethics/product-environmental-compliance.page>

Allen-Bradley、Kinetix、Logix 5000、Rockwell Automation、および Rockwell Software は、Rockwell Automation, Inc. の商標です。
Rockwell Automation に属していない商標は、それぞれの企業に所有されています。

www.rockwellautomation.com

Power, Control and Information Solutions Headquarters

Americas: Rockwell Automation, 1201 South Second Street, Milwaukee, WI 53204-2496 USA, Tel: (1) 414.382.2000, Fax: (1) 414.382.4444

Europe/Middle East/Africa: Rockwell Automation NV, Pegasus Park, De Kleetlaan 12a, 1831 Diegem, Belgium, Tel: (32) 2 663 0600, Fax: (32) 2 663 0640

Asia Pacific: Rockwell Automation, Level 14, Core F, Cyberport 3, 100 Cyberport Road, Hong Kong, Tel: (852) 2887 4788, Fax: (852) 2508 1846

ロックウェル オートメーション ジャパン株式会社	本社営業部	〒104-0033	東京都中央区新川1-3-17	Tel (03) 3206-2786	Fax (03) 3206-2796
	関西支店	〒532-0003	大阪市淀川区宮原4-1-14	Tel (06) 6397-1020	Fax (06) 6397-1090
	中部支店	〒460-0003	名古屋市中区錦1-6-5	Tel (052) 222-7060	Fax (052) 222-7065